デジタル版

AOMORI F.D

広報 あおもり消防

6 月号

2025《令和7年》

「火災予防」を呼びかける **おおぼし保育園幼年消防クラブ**の皆さん
令和７年春の火災予防運動 火災予防キャンペーン(４月19日 サンロード青森)

目次

2 特集：危険物安全週間

3 イベント情報：消防団観閲式

4 青森消防からのお知らせ

青森地域広域事務組合消防本部（長島二丁目）
☐ 庶務課017-775-0852 ☐予防課017-775-0853 ☐ 警防課017-775-0854 ☐ 通信指令課017-775-0851
☐ **中央消防署**（長島二丁目）017-775-0855 ☐ **東 消 防 署**（栄町一丁目）017-741-0613
☐ **浪岡消防署**（浪岡字稲村）0172-62-3119 ☐ **平内消防署**（平内町沼館）017-755-3119
※災害情報は災害情報テレホンサービス050-5536-4558 救急病院紹介は017-722-2211

危険物安全週間

令和７年６月８日(日) ～ 14日(土)は危険物安全週間です

『危険物　無事故へ挑む　ゴング鳴る』

（令和7年度危険物安全週間推進標語）

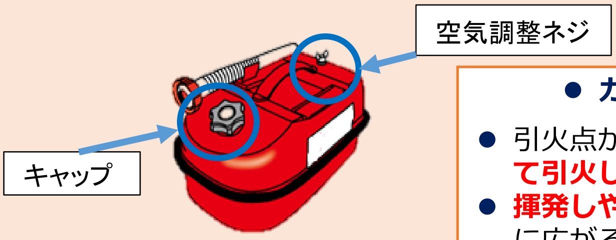
毎年６月の第２週を「危険物安全週間」として、全国的に危険物の事故防止を呼びかけています。

危険物は貯蔵方法や取扱いを誤ると、大きな事故につながるおそれがあります。

この機会に、私たちの身近にある危険物の特性や正しい取扱い方法を理解して、事故の発生を未然に防ぎましょう。

【ガソリンの正しい貯蔵方法、取扱い方法は？】

花火大会、お祭りなど多数の観客が参加する行事で火災が発生すると被害が甚大になるおそれがあります。特に、火気を使用する屋台等では防火安全対策が極めて重要です。ガソリンの貯蔵、取扱いには最大限の注意が必要です。



ガソリン携行缶

- **ガソリンの特性**
- 引火点が－４０℃以下、**極めて引火しやすい**
- **揮発しやすく**、蒸気は広範囲に広がる
- **空気より重く**滞留しやすい
- 電気の不良導体なので、**静電気が蓄積しやすい**

灯油用ポリ容器

ガソリンは入れられません！

【ガソリン携行缶を安全に取り扱うための注意事項】

- 直射日光の当たる場所や高温の場所に置かない。容器は必ず密栓。
- ガソリン携行缶を取り扱う場合は、周囲に火源になりそうなものがないことを確認する。
- 危険物の保管容器は、消防法令適合品を使用する。
- ガソリン携行缶を用いて発電機等に注油する際は、発電機等のエンジンを停止する。
- ガソリン携行缶のふた(キャップ)を開ける前に、空気調整ネジをゆっくり開けて、エア抜きをする。

お問い合わせは、青森消防本部 予防課　017－775－0853

イベント情報

令和７年度 消防団観閲式

消防団の皆さんは、地域に住んでいる人、働いている人が「自分にできることで、大切な人とまちを守りたい」という思いに基づき、地域の安全・安心を守るために活躍しています。

※写真は、令和６年度青森市消防団合同観閲式の様子です。

【各地域の消防団観閲式予定】

月日	地域	開催場所	開始時間
６／１(日)	平内町	夜越山森林公園	８：00
６／８(日)	今別町	海峡あすなろ公園	９：00
６／15(日)	外ヶ浜町	蟹田漁港	８：30
６／22(日)	青森市	合浦公園	８：00
６／29(日)	蓬田村	蓬田村総合運動公園	８：00

地域を守る

消防団員募集

～あなたの力を消防団に～

消防団員は、地域における消防防災の要として、平常時・災害時を問わずその地域に密着し、地域の安全・安心を守っています。

お問い合わせは、青森消防本部 警防課（017-775-0854） ほか各町村役場へ

【 林野火災防止 特別防災広報 】実施中

今年に入り、全国各地において林野火災が多く発生、大規模な林野火災により甚大な被害が発生している地域もあります。
青森消防では、**林野火災を防止する取り組みを強化**し、特別防災広報を4月21日から実施しています。
また、**各地域の協力**により、**消防団によるパトロール**、**防災行政無線放送**での広報も実施し林野火災防止に取り組んでいます。

広報文

こちらは、青森消防です。
空気が乾燥し、林野火災が発生しやすい時期となっています。
林野火災は、たき火、たばこ、火入れなど、火の取り扱いの不注意から発生しています。
風の強い時や、空気が乾燥している時は、屋外では絶対に火を使わないようにしましょう。

期間：6/10迄　ご理解、ご協力をお願いします

【 熱中症は予防が大切です 】

熱中症は正しい知識を身につけることで、適切に予防することができます。

こまめに水分補給。汗をかいたら塩分・スポーツ飲料などを補給

外出するときは、涼しい服装、日傘や帽子で暑さを避けましょう

部屋の温度に注意して、エアコンや扇風機を上手に使いましょう

熱中症警戒アラート発表中は外出をできるだけ控えて暑さを避けましょう

こんな時は、119番　救急車

自力で水が飲めない、意識がない場合は、ためらわず救急車を呼びましょう！

救急車がくるまで

- 涼しい場所へ移動させる
- 楽な体位にする
- 衣服をゆるめ、保冷剤などで体を冷やす
- 水分と塩分の補給、自分で飲めない人に無理に飲ませない

お問い合わせは、青森消防本部 警防課　017-775-0854